



みなさま、こんにちは！保育世話人会の「MinMin ニュース」第3号です♪
さて今回のお便りは 9 月に開催された保育交流集会の報告と年明けに予定している厚労省交渉のご案内をさせていただきます。



2023 年全日本民医連保育交流集会を 9 月 9 日に Web にて開催しました。

Web ということで参加できた園も多く、今年度は 42 名の参加となりました。

はじめに保育世話人より、開催目標や、保育をめぐる情勢・院内保育所の役割・民医連の保育所の現状・保育運動を進める課題・保育実態調査の分析について報告をしました。

学習講演は、らく相談室 まなえだ代表の山崎祥子氏に『おいしく食べて大きく育つ～今大切にしたいこと～』をテーマに講演していただきました。健康な子どもでも誤って気道に入り嚥下性肺炎を起こす可能性があるので、食べ方や姿勢や集中力など観察し、もしもに備えて予防と処置をしっかりと学んでおくことが大切と話されていました。保育士は好き嫌いなく食べさせたいという思いが強くなりがちですが、大切なのは「楽しく食べること」で嫌がるものを無理に押しつけてはいけません。「苦手なものを食べさせる」のではなく、好きなものを増やし長い目で大らかに関わっていくことが大切と話されました。参加者からは、摂食機能の発達について学習できた！改めて楽しく食べる事の大切さを感じた！などの声が多く寄せられ、保育実践につなげていけたらと思いました。

指定報告は岩手どんぐり保育園の「様々な団体とつながって」、千葉おひさま保育園の「企業主導型認可外保育所と院内保育所としての運営と課題」でした。参加者からは、様々な関係機関と積極的に関わり、意見書をあげるなどの行動力にとっても感心した！大幅に企業主導型を増やした結果、現在取りやめや休止の施設が増えてきたので不安はありますが、たくさんの人とつながって情報交換していきたいと思った！などの感想が寄せられました。

分散会は 7 グループに分かれて、夜間保育の事や保育の悩み、情報交換などそれぞれ交流しました。小グループだったので話しやすかった！いろんな情報や現状を知ることが出来た！などの声がありました。

各園の運営形態は様々ですが、交流できて良かった！元気になりました！実際に会って情報交換したい！などの思いが寄せられ、開催目的である 3 つの目標に沿った保育交流集会になったのではと思います。

おしらせ

【厚労省交渉について】

民医連の保育所、病児保育所として、年明け 1 月 30 日（火）午後から厚労省交渉を予定しています。

Web 交渉となりますので、お気軽にご参加ください。現場の現状を訴えるチャンスです。参加できる方は是非一緒に参加しましょう！詳しくは後日お知らせさせていただきます。